

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	特定教育・保育施設等副食費無料化事業	事業番号	12789
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	保育所等通所児童の保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	保育所等に通う国が無料としない世帯の児童の副食費(おかず等)を無料とし、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	国が無料とする年収360万円相当未満以外の世帯の児童についても、市が独自に無料とすることで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、同一施設内で副食費を徴収する世帯と徴収しない世帯が生じず、子育て世帯の経済的負担の均一化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 無料対象児童数	112人	—	—	140人	93人	133人	134人	134人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				7,373		6,555		
内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他			7,373		6,555		
	一般財源			0		0		
人員(人工)				0.10		0.10		
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				751		751		
総事業費(=事業費+職員人件費)				8,124		7,306		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				61		55		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	令和5年度から保育料及び副食費無償化等、市の独自事業として実施している事業を一本化した「すくすく保育応援事業」に移行した。
今後の動向・市民ニーズなど	これまで保育料の中に含まれていた副食費について、国の保育料無料化開始による新たな保護者負担が生じないことから、市民からのニーズは高い。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	子育て世帯の経済的負担の軽減に繋がっており、経済的支援の側面から有効性は高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 副食費の徴収は各施設が行うこととなり、副食費を市が負担することにより未納が生じず、各施設の健全な給食運営が可能となることから、市が実施するべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 副食費の無償化による子育て世帯の経済的負担の軽減が目的のため、見直しの必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 基準額は国が無料対象とする場合の副食費相当額と同一である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 令和5年度から保育料及び副食費無償化等市の独自事業として実施している事業を一本化した「すくすく保育応援事業」に移行した。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 世帯年収に関わらず、保育所等に通所する児童であれば副食費を徴収することはない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和5年11月